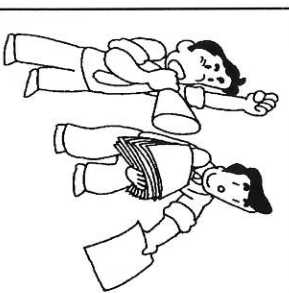


# 全国 検数労連

522号  
〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2  
日港福会館 5階  
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622  
メール rouren@kensu.jp  
ホームページ http://www.kensu.jp/  
全国検数労働組合連合 書記局



**11月16日(水)14:00~15:00**  
**16冬季一時金闘争スト権、全ての項目において高率で確立!**  
**組合は再度、要求に沿った回答を構築するよう強く求めた!**

## 16 冬季一時金スト権結果

地区名	項目	賛成	反対	白紙	棄権	合計
全 国	冬季一時金	741	12	10	9	772
	諸要求	740	8	15	9	772
	国民的課題	708	41	13	10	772

16 冬季一時金スト権確率に回った結果、左記の通りすべての項目において高率(91%以上)を確立しました。  
この結果は『人手不足のなかで、働く組合員の16冬季一時金に対する期待の大きさを表すもの』との認識のもと、第3回16冬季一時金交渉では、両協会に有額回答構築に回った考え方を置いたうえで、再度、我々の要求に沿った回答を構築する

るよう、両協会に求めました。

### 【日検協会】

る。また、職員A・Bの賞金統一がされたが、一時金については勤続年数を加味した内容にする事を考えている。

### 【組合主張】

組合は両協会に対し、収入が下がっているからと言って組合として簡単に理解するわけにはいかない。収入の減少を理由に極端な回答を提示するようないきなり、スト権行使せざるを得ない。そうならないように、両協会には24日の有額回答指定日までに努力した支給量式については労組の主張通り、生活給として従来通りの考え方を保持していくが、10月の支部合計の事業利益が前年度比でマイナス20%弱、計画比でもマイナス15%弱となっており、減収に歯止めどころか加速していき、厳しい状況であることを理解願いたい。

### 【全日検】

平成28年度上期収入状況について、災害における損保業務や廃工検査などの検査業務は順調に推移していったものの、青果や自動車関係を中心に既存の検数業務については大きな落ち込みがあった。つまりは大きな落ち込みがあった。上半期収入では前年比09%のマイナスとなっているが、対予算比では09%のマイナスとなった。今後、既存の検数業務の減少や韓進海運の動向、邦船3社のコンテナ事業統合など不確定要素もあ

### 【全日検に対して】

要求に沿った回答は皆さんのこと、これまでの一時金の支給方式でもある『夏子の冬』という回答を構築するよう求める。

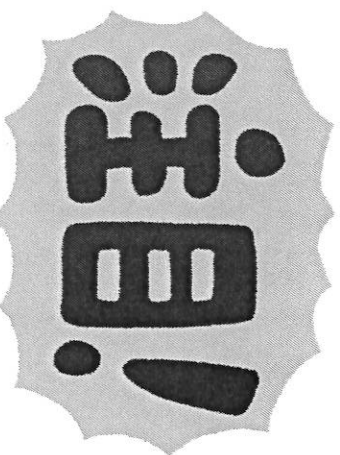
### 【特別評価の原資は生活配分するべき。都市調整加算部分の業績配分は、組合としては求めている。業績配分は廃止し、全体配分するよう強く求める。

16 冬季賞与支給に向けた考え

## 16 冬季一時金交渉経過と第3回16 冬季一時金交渉経過

16 冬季の『特別評価の原資』は生活配分するべき。

都市調整加算部分の業績配分は、組合としては求めている。業績配分は廃止し、全体配分するよう強く求める。



**次回交渉 第4回 16冬季一時金交渉**  
**11月24日(木)13:30~**  
**有額回答指定日!**  
**組合員及び地域闘争委員会は注目せよ!**